

シリーズ・子ども・子育て新システムVOL. 1

合言葉は **チャレンジ!**
チルドレン・ファースト!

最近、新聞などでも目にするのが多くなってきましたが、「子ども子育て新システム」について、皆さんはどの程度ご存知ですか？「幼保一体化」「待機児童の解消」「企業参加の促進」といったキーワードを連想される方もたくさんいらっしゃると思いますが、一方で、保育関係職場に勤務している方が詳細が伝わらないことから、漠然と不安を抱えている方も相当数に上るのではないですか。そこで、今回から連載で新システムについて



「すべての子どもにとって最善のしくみづくりが重要」と話す、道本部・相内利率公共サービス政策部長

の解説をするとも、問題点についても逐一指摘していきたいと思えます。保育や児童施設の職員のみならず、子育て中のお父さんお母さんや、これから子育てを予定している方、何と云ってもこれから

の社会を担うべきの子どもにとって最善のしくみづくりが重要」と話す、道本部・相内利率公共サービス政策部長

の社会を担うべきの子どもにとって最善のしくみづくりが重要」と話す、道本部・相内利率公共サービス政策部長



全労済との統合に関わる自動車共済の課題説明に聞いている参加者=11月8日、札幌サンブラザ

子どもが生まれたらあぐ入ろう

親子共済はお子さまの高校卒業年度に満期金をお支払いする積立型の共済制度です。共済期間中に、もしも契約者・お子さまが死亡したり、重度障害になった場合「死亡・重度障害共済金」をお支払いします。



自治労共済の親子共済
詳しくは組合まで



2011青年政治集会 “青年の思い” 政治の場に届け

逢坂衆議と意見交換

11月6日札幌市クリスチャンセンターで、道本部青年部政治集会を開催し、63組総支部1355人(うち女性18人)が参加した。

Q 空知・尖閣諸島レボはなぜ非公開?
A 本場の理由は不明。公文書管理・情報管理のシステムが未整備の状況。
Q 日高・事業仕分けの交付税特会借金が「塩漬け」とは?
A 交付税特会が今年8兆円弱。自治体への交付は20兆円以上必要。交付税特会の地方負担分残額33・6兆円が借金。先送りの税制改革、現政権で法人税の見直しなど議論中。

退職後のことは 退職時に決めたい
長期共済 → 退職後共済へ移行
長期共済加入者で58才以上の方に、「退職者共済へ移行のお知らせ」が届きます。移行される方は手続きをお忘れなく！(詳しくは所属の組合窓口へお問い合わせください)

2011春闘アンケートはじまる!
今年は、「定年延長」の課題も

春闘の取り組み強化のために、組合員の要求の集約、本部や公務員連絡会への意見反映などについて例年取り組んでいる春闘アンケート。今年も例年の項目に加え、「定年延長」に関する声を聞いています。今年もみなさんの協力をお願いします。

アンケートの集中実施期間は、11月19日から29日。以前はもっと早くに取り組んでいましたが「今年の賃金も決まってきたのに」という声を受け、昨年から確定闘争後から集中的に取り組み日程にしています。その分、期間が短く、特に出先や職場の多い単組・総支部の役員の方、組合員の皆さんにはご苦勞をおかけしますが、よろしくお願いします。

11月7・8日に開催する道本部2011国民春闘討論集会を報告するとともに、道本部のホームページと機関紙に掲載します。
※各単組で集約期間が異なる場合はあります。所属の組合に確認下さい。

再生計画へ、夕張市の将来は示されたか(夕張市職員 芳厚谷 司さん)

2009年から「財政再生計画」策定がスタートした。財政再建団体指定以降、徹底的な歳出削減により、いわば「全国最低の行政サービス」を夕張市が遂行してきた。人口流出も加速。市内の経済にも大きな打撃を与えた。多くの市民に将来不安を与え続けているだけに、懸案事業を財政再生計画に反映させ、夕張市の将来像をわすれずとも市民に担保することが財政再建計画の重要なポイントとなった。

生活保護受給者に対する自立支援プログラムとする。実施が、2005年度より全国5年度で進められてきた。その運用上の問題点も指摘されるなか、釧路市の取り組みが全国的に注目されている。保護率は50%を超え、経済的疲弊も著しい釧路市の自

生活保護受給者に対する自立支援プログラムとする。実施が、2005年度より全国5年度で進められてきた。その運用上の問題点も指摘されるなか、釧路市の取り組みが全国的に注目されている。保護率は50%を超え、経済的疲弊も著しい釧路市の自



第33回地方自治研究全国集会
主役はあなた

DVD「自治研」のリリース、今日「あした」が放映された。今集では、初の試みとして「公共サービス再生とあなたの役割」市民のしあわせ、職員のやりがい「主役はあなた」と題した参加型の会場ディスカッションが行われた。地方自治総合研究所・辻山所長がコーディネーターで、パネリスト4人と参加者が公共サービスの再生や、自治研活動の推進について意見を交わした。

2日目は、それぞれが希望する13の分科会に分かれ、テーマごとに、基調講演やディスカッションが行われた。北海道から3名のレポーターが発表された。ほかに、3人が報告した。ほかに、3人が報告した。ほかに、3人が報告した。

北海道の報告
3日目は、「地方分権財政」と「公共サービス」の分科会で、前日の各分科会での報告を踏まえて、北海道の報告が行われた。

北海道の報告
3日目は、「地方分権財政」と「公共サービス」の分科会で、前日の各分科会での報告を踏まえて、北海道の報告が行われた。

北海道の報告
3日目は、「地方分権財政」と「公共サービス」の分科会で、前日の各分科会での報告を踏まえて、北海道の報告が行われた。

北海道自治研ブックレットNo.3 福島町の議会改革
8ろうきんウインターキャンペーン
12月30日(日)まで
清潔大好き クリーン キャンペーン
チャンス1 NEWスチームモップZERO
チャンス2 スーパードライお手持きボールSUSU
1万円以上の預入
総合口座保有 + 新規のお取引
検索

ライフラインのための 危機管理指針



災害時、復旧作業の最前線に立つ自治体職員必読の一冊。阪神淡路大震災から15年。これまでに全国各地で自然災害が頻

あなたの自治体は大丈夫？

災害時、復旧作業の最前線に立つ自治体職員必読の一冊。阪神淡路大震災から15年。これまでに全国各地で自然災害が頻

お申し込みは、道本部組織労働局(011-747-3211)へ。



木古内消防職員協議会設立祝賀会。来賓として、全国消防職員協議会・迫大助会長が駆けつけ、「新たに消防協が結成された。消防職員の団結のあり方検討会」が大詰めをむかえている。

道消協

「木古内消防協」が結成

一人ひとりの声で職場改善

11月15日、木古内町で、1回定期総会が開かれた。木古内消防職員協議会第1新協議会を代表して、

消防職員と交流しよう。北海道消防職員協議会は、今回結成された木古内消防協で60単協になった。消防職員の自主的組織として自治体単組と連携しながら消防職場の民主化と消防行政に対する政策提言・改善要求を取り組んできた。

回復とともに消防職員の団結回復が取り上げられている。道本部は、これまで以上に道消協と連携し組織化を強めている。

消防行政をより良いものにしていくためには協議会・労働組合の存在は不可欠。団結回復の法改正はまだ途上。同じ公共サービスを担う仲間として消防職場の実態を知り、職員との交流からはじめよう。

今年20周年 障害者差別禁止にむけて

11月13日、4単組から32人の組合員を迎えて、第20回道本部障害労働者連絡会(障害連)総会を開いた。

この間、障害連活動の成果のひとつに02年10月に開催された「第6回DPI世界会議札幌大会」がある。最終日に採択された札幌宣言では、障害者差別をなくすための国際条約制定と各国にお

る法制化」を世界の当事者運動の目標とした。その後、06年12月に条約は制定され、現在、日本は、その批准と「障害者差別禁止法」を制定するため、障がい者制度改革推進会議の中に、「差別禁止部会」の設置を決めた。その部会委員として道本部障害連の西村事務局長が就任する。

障害連は、新たに当事者と現場の声を反映した

危険だ！断固反対！ 「米空軍戦闘機訓練」



過去最大規模と言われ、米空軍戦闘機千歳基地移転訓練が、11月8日から土・日を除く10日間、航空自衛隊千歳基地で実施された。これに反対する全道集会在合北海道など約700人が参加した。

村田連合北海道事務局長は、「沖繩の負担軽減」を前提としているが、日本がアメリカの世界戦略に組み込まれている危険を感じる。今後、『日米地位協定の抜本的見直し』を日米軍基地の整理・縮小の2点を運動の柱に闘う」と述べた。

忙中余話。夜中の2時、門の中はしっかりと妻に「早く行かないと間に合わないよ」と起された。前日、夜遅くまで仕事をし、やっとリ願書提出。無事入園許可をもらった。隣の並んでいたお父さんは、「毎年定員割れなのに、今年から給食が週2回になったから人が増えたのでは？」という。今回から連載される、相内部長のシリーズ『子ども子育て新システム』を読んで、しっかり学習し、父親らしい労働運動をするぞ！



「障害者差別禁止法」を制定するための取り組みがその運動課題に加わった。小田成弘さん(江別市)は、28歳。仕事は契約管理。釧路市で車イスを利用しているのは私だけ。周りのサポートに感謝している。機会があれば、また参加したい。(写真右)

初めて参加しました！小田成弘さん(江別市)は、28歳。仕事は契約管理。釧路市で車イスを利用しているのは私だけ。周りのサポートに感謝している。機会があれば、また参加したい。(写真右)

あいくみの国会だより



参議院選挙、5区補欠選挙は残念な結果となりました。選挙に負けたというのは、これほどにも国会運営が左右するものとか、委員会質疑がしじみと感ずるのにはこのような時です。国民に一番密接な公共サービス現場を幅広く抱えている。だから、政策に関わる課題をたくさん提供してもらえます。今回は障害者制度、消防、自治体の非正規、遺棄化学兵器処理などの課題を取り上げました。(11月4日、東京にて)